

台風9号のつめあと

環境防災課 ☎84-0314

9月8日昼前から夕方にかけて、県西地域や静岡県小山町などで大きな被害をもたらした台風9号。開成町では幸いなことに人的被害はなかったものの、酒匂川の増水により、水辺スポーツ公園が冠水したりしたほか、町内各所の河川があふれたりするなどの被害に見舞われました。

記録的な大雨

要定川の土掘田橋（宮台）の水位観測所では、午後4時から午後5時までの1時間で72ミリの雨量を観測し、午前8時から午後6時までの累計雨量は、300ミリの観測しました。

消防団員も出動

昼前から強く降りはじめた雨により、河川や水路の水位が上昇し始めたため、平日にもかかわらず出動し、消防団員43名が出動し、消防車による巡回や土のう積み、通行止めによる交通誘導のほか、下校児童の帰宅誘導などを行い、警戒や応急作業にあたりました。

情報の提供

災害時には、正確な情報が確実に伝わり迅速な避難行動に結びつくことが最も重要です。避難時などの情報の伝達は、町の防災行政無線でお知らせしますが、大雨の時には聞こえにくい場合がありますので、広報車や消防車などで巡回広報も実施します。

風水害に備えましょう

今回の台風では、記録的な大雨により、多くの河川や水路から水があふれ出し、各所で通行止めの交通規制を実施しました。



上流から流れてきた枝などがからみついた十文字橋橋脚
(写真提供：井上三男氏)

酒匂川でも、午後4時45分には、水位が2.63メートルに達し、氾濫の恐れがある、氾濫危険水位を超える水位を観測しました。

町では、酒匂川土手や町内主要水路の巡視及び気象情報などを総合的に勘案して、今回は、住民に避難を指示しないことにしました。

に発生しており、それらごみの撤去作業に皆さんの力を借りることにしました。

そこで、文命中学校にお手伝いを依頼するとともに、防災無線でも広くボランティアを呼びかけました。

翌9月9日（木）午前9時、中学校からは1、2年生全員と先生を合わせて約330人が参加してくれました。また、パークゴルフ協会の皆さん、建設業関係者の方々、町議会議員、その他ボランティアの方々が220人、中学校と合わせて総勢550人も、人が、水辺スポーツ公園に集まってくれました。

水辺スポーツ公園冠水 ごみの撤去作業を行いました

自治活動応援課 ☎84-0315



台風9号は酒匂川流域に大きなつめあとを残し、開成水辺スポーツ公園も被害を受けました。
パークゴルフ場をはじめ、野球場、ソフトボール場などのスポーツ施設はすべて冠水し、一部基礎が露程するほど表土がさらわれ、流木が散乱、周囲の散策路のアスファルトがはがれるほどの大きな被害でした。
特にパークゴルフ場は植え込みに流木などのごみが多量



公園内のごみ撤去作業をする中学生とボランティアの皆さん



足元の悪い中、ボランティアの方たちは、2時間にわたって上流から流れてきた枝や葉っぱなどのごみと悪戦苦闘し、泥まみれになりながら一生懸命撤去作業に取り組みました。
今回の水辺スポーツ公園の被害は平成19年度に受けた冠水被害のときより大きなものです。これから復旧作業を進めていきますが、当面、施設の利用は困難で、全面復旧にはかなりの時間を要します。
利用者の皆さんにはご不便をかけして申し訳ありませんが、町でも一刻も早い復旧作業を進めてまいりますので、もうしばらくお待ちください。



冠水した水辺公園河川敷（右）と被害を受けたパークゴルフ場（上）



台風の影響により増水した酒匂川

夜間などの浸水時には、道路と水路の区別がつきにくくなりますので、ガードレールや電柱など目印となるものがある道路を選びましょう。この機会に、昨年4月に全戸配布しました「開成町洪水ハザードマップ」などを参考に家族や地域で災害に遭った場合の対応について話し合っておきましょう。
地震と違い、発生がある程度予測できるのが風水害です。しかし、予測できるからといって普段からの備えを怠ってはいけません。事前にしっかりと準備をしておきましょう。